

卒業生が品評会で入賞しました



近畿農政局長賞受賞の岡田芳洋さん（右）

京都府の花鉢物・切花品評会において、京都府立農業大学の卒業生が、見事に入賞を果たしました。

1月28日に京都府南部総合地方卸売市場（宇治市）で実施されたこの品評会には、京都府内外から鉢物368点、切り花166点が出品されました。

切り花の部では、山野賢一郎さん（平成21年度卒）のユリ「ロビーナ」が近畿農政局長賞に、岡田芳洋さん（平成22年度卒）のLAユリ「バビア」がJA京都中央会長賞に、吉岡裕仁さん（平成5年度卒）のユリ「シベリア」がJA全農京都運営委員長賞に、それぞれ輝きました。

山野さん、岡田さんは現在、自営に向けて研修中です。今回は研修の一環で栽培、選別した生産物が見事入賞しました。

12月8日には岡田さんが本校を訪問してくれました。入賞品種を含む力作を持参し、近況報告をしてくれました。話を聞いた後輩たちにも、大いに刺激を与えてくれました。

がんばれ、農大生！、がんばれ、卒業生！